

第16回：「君の名は。」パラダイム

コミュニティを拡大する、
コミュニティのステージを上げる方法。

まだ、コミュニティを持っていない人も役に立つ。

ビジネスで売り上げをあげるには、
人数を増やすか、LTVを上げるか。

コミュニティを拡大する時に、
安易に拡大すればいいと言うわけではない。

コミュニティは生命体。

イメージとしては、操縦してる感じ。

コミュニティは意志がある、
自分との意志をリンクさせる。
シンクロ率を上げていく。

コミュニティのメリットは、
コミュニティの力を借りたら、
自分だけでできなかったことでもできる。

コミュニティは乗り物。

コミュニティは抽象世界を移動できる。
いろんな人がいるから、いろんなものを取り入れることができる。

目標達成が早い。

自分の人生の自由を上げたいなら、
コミュニティを作って、自由に動かせるようになる。

自分のステージを上げたいなら、
コミュニティのステージを上げたらいい。

結果的に、自分のステージが上がる。

コミュニティのステージを上げたかったら、
全員とエネルギー循環を起こす。

そのために、結合エネルギーを強くする。
強ければ、循環が起こりやすい。

どうやったら、結合エネルギーが強くなるのか？

どうやったら信頼関係を強くするのか？距離を縮めるのか？

そのために、
神道と仏教のパラダイムを取り入れる。

賛否両論があるから、
正しい正しくないは置いておく。

結合エネルギーは、仏教では、縁起という。
いろんな人と縁起の糸で繋がっている。

関係が近い人とか、距離が近い人。
深い関係は、縁起の糸が太いってこと。
このセミナー会場にいる人とか。

君の名は。では結び。
あるいは、エネルギーのパイプ。
関係ができてくると、パイプが繋がっていて、太くなる。

縁起の糸が太い人は、ご縁がある。

ご縁があるってことは、前世からの繋がり。

君の名は。もそれぞれがそれぞれの前世ってこと。
前世の記憶は消えるけど、縁起の糸は残っている。

生まれ変わっても、縁起の糸がつながっているから、引き寄せられるってこと。

そういう考え方、そういう設定で考える。

前世の記憶は消えるけど、前世の感覚はうっすら残ってる。
やたら気になるとか。

例えば、前世で作家だとする。
記憶は忘れてるけど、感覚だけ残っている。

生まれ変わっても、文章はすぐにかける。
感覚が入っているから。

ある一定の年齢に達するまで、
才能の蓋が閉まっているイメージ。
急にかけるイメージ。

神道的に言えば、
生まれる前に天命を授けられる。

生まれ変わっても、徳は前世から引き継げる。

今世の使命はこれだって感じ。

徳がたくさんだった人は、
大きい役目を与えられる。

天命を与えられると、天命を達する計画が作られる。

計画のために、
何才まで蓋は開花しないとか、
何歳に達するまでは徳が変換されないとか、
そういう風に設定される。

開花する前に、何かスイッチを入れる出来事が起こる。
スイッチを入れるような現象を起こす。

要は、人生の岐路・転機。

止まっていた歯車が動かし出して、急に展開し始める。
さあいよいよ、計画実行！って感じ。

計画がずれることもあるけど、すぐに軌道修正される。

神道はこう言う考え方。

君の名は。では、
隕石から町を守る。ってのが天命。
天命を授かって、生まれてくる。

ここで、生前って言う考え方を入れる。

お父さんは、政治家になって、興味を失せさせた。

神道のパラダイムで言えば、生まれる前に計画している。

ロミータの話でも同じ。
生まれる前にヒソーカとロミータが話し合う。

傷つけるけど、よろしくねって。

なんでひどいことするのーって顕在化ではなるけど、
魂のレベルではよしよし、いい感じってなる。

若い頃からストーリーを作るのは苦じゃなかった。

前世とは違うことをさせる。
ほとんど蓋をする。何回も人間をやる。

昔の作家のファンだった人は、
メルマガを読んでもファンになる。なんかいいなーって。

仲よかった人も巡り会う。あるタイミングで。

仲が悪かった人も今世に引き継がれる。その因縁は引き継がれる。乗り越えられるけど。

夫婦も、仲よかつたりする。
まるで何十年も一緒にいる感覚とか、懐かしいな。って。

高額コンサルとかも縁起が太い。

コンサルする時に会うと、
ご縁が強い人は、会う前にめっちゃ疲れる。
潜在意識の反発みたいなの。

会っている時は、情報密度が濃い。
パイプがつながっているから、エネルギー循環を起こす。

その後、疲れる。が脱兎人生が変わるから。

縁起の太い人は、例外なく、長期的な関係を築ける。
一旦、すぐに離れてもまた来て。

もちろん、それで判断しているわけではない。
疲れなから、ほっておこうとか。

縁起が太い人は、疑いなく反応してる。

じゃあ、太くない人は関係を築けないの？ってなるけど、
今世で太くすればいい。

どうやって縁起の糸を太くするのか？
そうなった時に、コミュニティが大事って話をしたい。
コミュニティじゃなくても、人間関係でも。

一定以上距離を近づけると、二人のテーマが生まれる。
イメージはふたが開くイメージ。

時限爆弾とタイムリミット。

制限時間内にミッションをクリアしろ！って。
クリアしたら、ご縁が深まる。

爆発して、すーっとなる。
最悪は縁が切れる。

関係を縮める時は一気に。

恋愛とかでも同じ。
一気に縮めないと薄まる。
そうじゃないと、その人とのご縁はなくなる。

一回縁が切れたら、時間がかかる。

だから、僕は出会う人は必然であり、
出会った人には最善を尽くそうと思っている。

そうなった時の考え方は2つ。

- 1、卒業
- 2、タイミングじゃなかった

2番を採用したらいい。

ご縁がある人は、重い荷物がある。
信頼関係を作れば作るほど、荷物を降ろしてくれる。
そうやって、問題が勃発する。

一概に失敗したって思わなくていい。

縁起の人は完全に切れるんじゃないくて、
本当に必要な人は、必要なタイミングで戻ってくる。

一度切れたかに見えて、あとで戻ってくるとか、
修行期間で、パワーアップして返ってくるとか。
そういう時はすごい関係が強くなる。

でもできたら、関係は一気に縮める。これが基本。
蓋が開けば、制限時間内にミッションをクリアしないといけないから。

ある意味、縮める時は1つの賭け。
離れてしまう可能性があるから。

エネルギーを投資して、短期決戦。

ダメだった気にしない、執着したらダメ。
タイミングがあるから。

離れていても、軽くでも縁起の糸が繋がっていると、
自分のステージをあげていけば、流れていく。
その人が幸せになって欲しいと思っているなら。

コミュニティベースで、縁起の糸を太くする。

前世でも同じ集まり。そう言う考え方。
スマップとか。あるスイッチが入ると一つのところに集まる。

コミュニティは生命体。
縁起の糸は、血管みたいなもの、エネルギーのパイプ。
ちゃんと流れていると、全身に流れる。活性化される。

コミュニティでステージを上げると、テーマが出てくる。

ステージを上げないと平和。
なににも問題起こらない。成長する気ありません！ってのは平和。
お金を稼いで、自由になって、平和になりたい！って、
そこにコミットしてたら、平和になる。

顕在意識ではいいかもしれないけど、魂はそうじゃない。
魂はもっとステージを上げたい、成長したい、ドラマティックな人生を歩みたい、
そう言うストーリーを紡ぎたいって思っている。

コミュニティも同じで、ステージを上げようとするテーマが出てくる。
テーマは、何かしらの問題、潜在的な問題が顕在化する。

逆に、問題が起こる時は、チャンス。
いい兆候だと思った方がいい。

コミュニティだと、全体で起こるかもしれないし、
特定の人に出てくるかもしれない。全体のテーマには変わらない。

そこでも、時限爆弾とタイムリミットがある。

失敗すれば、コミュニティは崩壊。
クリアしたら、ステージが上がる、縁起の人は太くなる。

恋関係を築けると、絶対的な信頼関係は、結界を受ける。
いかにして、結界を作る。より縁起を太くしていくか。

ステージが上がると、はじき出される人もいる。
取り返しのつかなくて、はじき出されるか、あるいは修行か。

大事なものは、輝いている人を信じる。

おかしくなる人は、だれかに犯されている。

生前パラダイム、人間何回目とか。

こういう考え方をして、背景を含んで書くと、ストーリーが面白くなる。